



第76期 ビジネスレポート

2023年4月1日 >>> 2024年3月31日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに、当社第76期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2024年6月
代表取締役社長 富田 幸二



●当期の事業概況

当期における経済情勢は、コロナ禍での行動規制の緩和に伴う経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化、資源・エネルギー価格高騰による物価上昇、主要国での金

融引き締めとの長期化に伴う景気減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、中国シフトが進む液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた生産・供給体制の強化・合理化を推進する

とともに、自動車や情報・電子デバイスなど成長分野での新たなニーズ獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図ってまいりました。また、環境変化に強い事業構造への転換に向けて、バイオマス材料・製品や革新的生産プロセスの開発、新規事業開発・推進体制の強化などに取り組んでまいりました。

業績につきましては、スマートフォンなど情報・電子分野の需要低迷が続きましたが、液晶ディスプレイ関連分野の需要回復が進むなかで粘着剤の販売が伸長し、売上高は前期を上回り、粘着剤の増産効果やコスト削減、採算是正の効果などによる収益改善が進み、各利益とも前期を大幅に上回る結果となりました。

●次期の見通し

次期の事業環境につきましては、景気の緩やかな回復基調が続くことが期待されるものの、世界的な物価上昇や金融引き締めに伴う影響、ウクライナ・中東情勢の緊迫化・長期化に伴う地政学リ

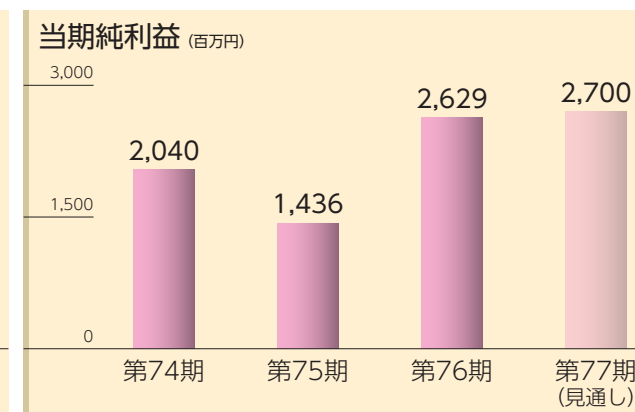
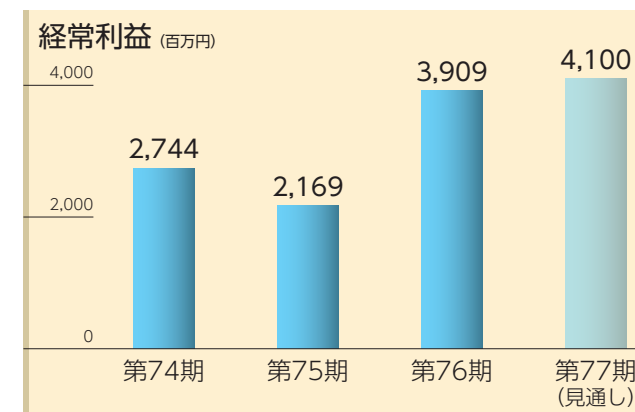
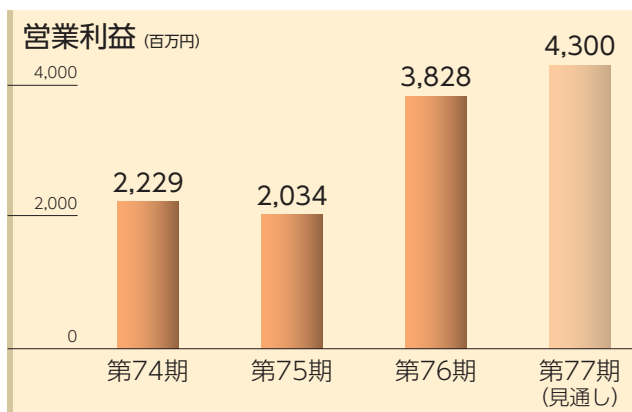
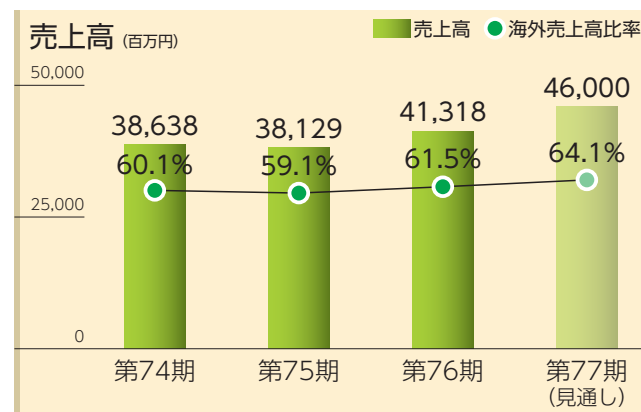
スクの高まりによる影響が懸念されるなど、先行き予断を許さない状況が続くとみております。

このような状況のもと、当社グループは、中国に生産集約化が進む液晶ディスプレイ関連の需要を取り込み、シェア拡大を図るとともに、自動車や情報電子など成長期待分野での新規用途・顧客開拓に注力し、収益力の強化を図ってまいります。また、非アクリル製品やバイオマス材料・製品、高機能フィルムなど次世代製品開発の技術基盤構築や新たな海外事業地域の探索、新規事業の創出などにより事業構造改革を進めてまいります。

次期の業績につきましては、原材料・物流費・人件費等の上昇、研究・技術開発や新規事業等での経費増を見込んでおりますが、粘着剤をはじめとするケミカルズの販売増や収益改善の効果により、売上高・利益とも前期を上回る見通しです。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

●商品ユニット別の概況

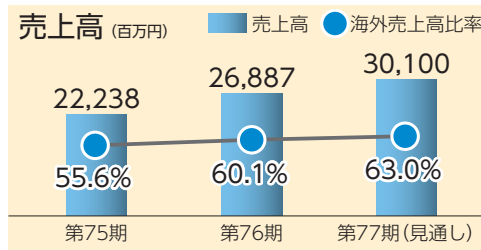
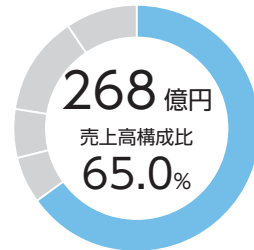
粘着剤



当期は、液晶ディスプレイ関連分野での需要回復が進み、中国市場を中心に販売数量が伸びたことなどにより、売上高は前期を大幅に上回りました。
次期は、中国南京工場の増産設備の稼働を急ぎ、需要拡大が進む中国市場での競争力を高めるとともに、生産・物流の最適化や採算是正などによる収益改善に注力してまいります。また、次世代事業領域の創出に向けて、非アクリル系製品やバイオマス材料・製品の開発を進めてまいります。

主な用途

光学フィルム
自動車用テープ
建材用テープ



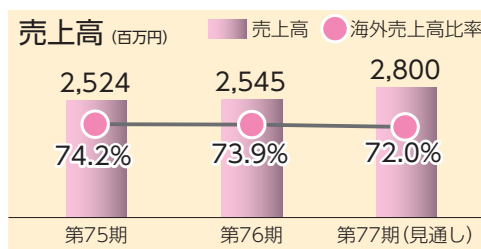
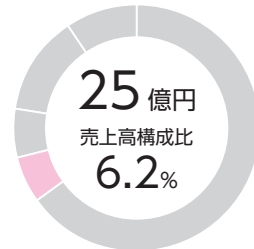
微粉体



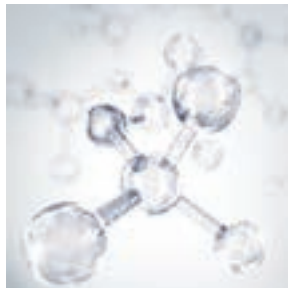
当期は、中国光拡散用途の需要回復に勢いを欠き、トナー・塗料用途の需要も低調に推移したことなどから、売上高は前期並みに留まりました。
次期は、情報・電子分野での製品ラインナップの拡充、中国市場での顧客開拓に注力するとともに、光学フィルム関連の新規用途開拓や化粧品用途での環境配慮型製品の市場調査などに取り組んでまいります。

主な用途

LCD用光拡散剤
トナー添加剤
多孔質材料



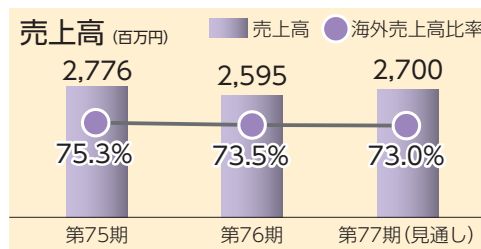
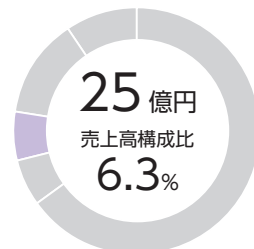
特殊機能材



当期は、中国市場でのスマートフォン市況低迷の影響を受けて電子回路材料用途の販売数量が減少し、採算是正による収益改善の効果はありましたが、売上高は前期を下回りました。
次期は、中国市場での電子部品材料用途の導電性樹脂や焼成樹脂の拡販に注力するとともに、需要低迷が続く電子回路材料用途での採算性の維持に努めてまいります。

主な用途

電子基板材料
印刷インキ
建材用添加剤
有機導電材料



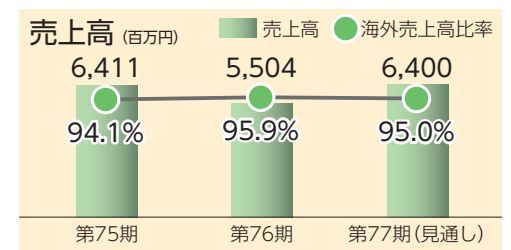
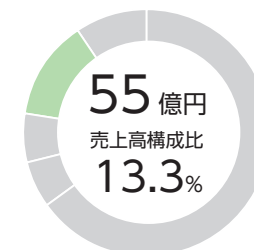
加工製品



当期は、中国市場で自動車用途の販売は伸びたものの、スマートフォン市況低迷に伴う価格競争の激化や電子表示用途の需要減少をカバーできず、売上高は前期を下回りました。
次期は、中国自動車関連の新規ニーズに応じた製品開発を進め、新規案件の獲得・拡大に注力するとともに、粘着・塗工技術を応用した高機能フィルムなどの新製品開発に取り組んでまいります。

主な用途

情報電子機器
自動車
家電



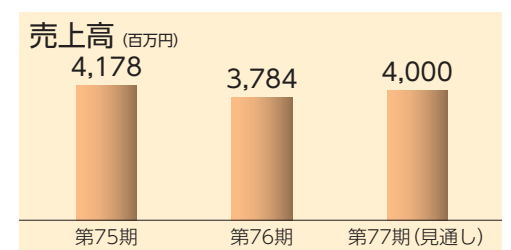
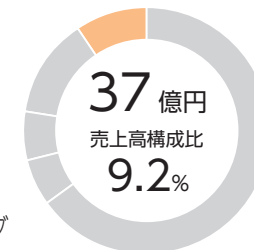
装置システム



当期は、設備関連の受注は堅調に推移したものの、熱媒体油の販売が需要低迷の影響を受けて減少したことにより、売上高は前期を下回りました。
次期は、設備診断サービスの拡充によるメンテナンスの受注拡大とCO2削減効果の第三者認証を得た再生熱媒体油の販売拡大に注力し、高収益体質への転換を図ってまいります。

主な製品等

熱媒ボイラー
熱媒体
メンテナンス
プラントエンジニアリング

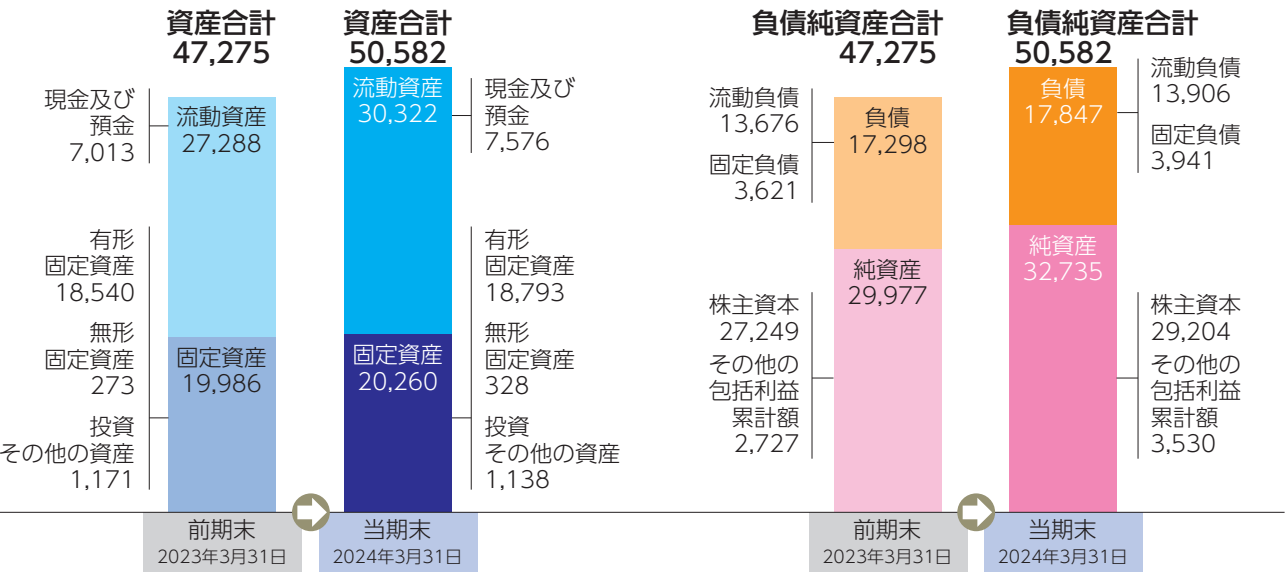


●中国での粘着剤生産設備増強

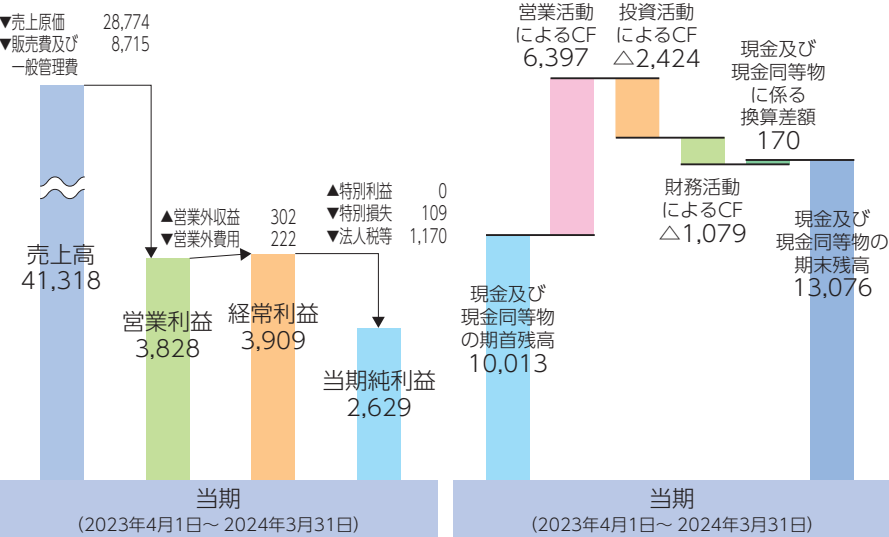
当社グループは、液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤の需要拡大が進む中国市場において、より強固な競争優位性を築くために、中国子会社の綜研高新材料（南京）有限公司（以下、SKN）の生産能力増強投資を進めてまいりました。増強設備3基のうち2基は前期に稼働し、残りの1基も今期中に稼働する予定です。これにより、SKNの生産能力は増強投資前に比べて約3倍になります。

今後も、中国主要顧客の生産ラインの新設が予定されており、需要に応じた安定的な生産・供給体制を構築し、更なるシェア拡大を図るとともに、生産・物流合理化による生産性の向上に取り組んでまいります。

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

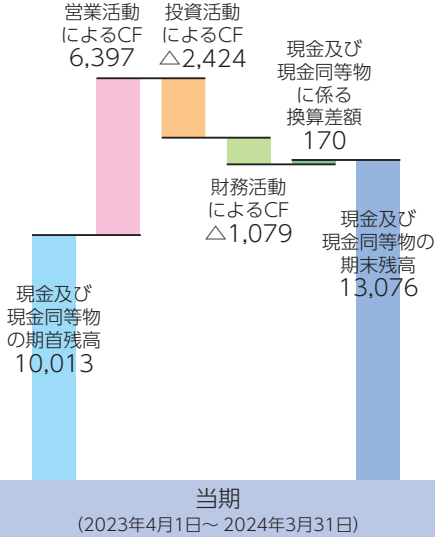


連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結損益計算書
売上高営業利益率は、液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤の増産効果にぐわえて、コスト削減や採算は正の効果などにより前期5.3%から4.0ポイント改善し9.3%となりました。

Point 2

② 連結キャッシュ・フロー計算書
営業活動によるCFは、税金等調整前当期純利益37億99百万円や減価償却費22億38百万円などにより63億97百万円となり、前期に比べ43億7百万円増加しました。

(2024年3月31日現在)

会社概要

社 名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2024年6月26日現在)

代表取締役社長	富田 幸二
取締役	滝澤 清隆
取締役	岡本 秀二
取締役	蓮井 崇文
社外取締役	神山 健次郎
社外取締役	布施木 孝叔
社外取締役	泉 弘毅
常勤監査役	泉 浦伸行
常勤監査役	野村 明恵
社外監査役	安田 恵
社外監査役	松本 真輔

事業所

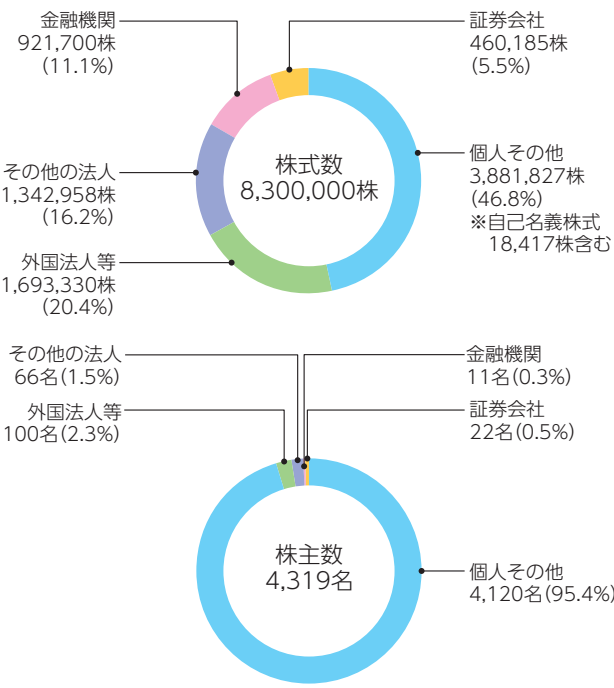
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田 3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東 1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

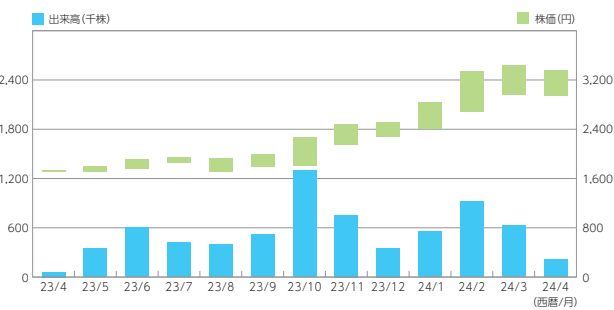
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学（蘇州）有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料（南京）有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株
発行済株式の総数 8,300,000株
株主数 4,319名

所有者別株式分布状況



株価 (高値・安値) および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: https://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL : 03-3983-3171 FAX : 03-3988-9216
URL : <https://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト尾崎わたるさんの作品（作品名：「最果てまで」）を使用させていただきました。

尾崎 わたる（おざき わたる）

1948年生まれ。山梨県在住。

43歳のとき脳内出血により、利き手側の右半身不随となり、入院生活を重ねリハビリを行う。プロペラ飛行機と犬のキャラクターをモチーフにした独自のストーリー性のある作品で、アートビリティの人気作家として活躍。

2002年「第14回アートビリティ大賞」アサヒビール奨励賞受賞。

2003年「第15回アートビリティ大賞」日立キャピタル特別賞受賞。

2004年「第16回アートビリティ大賞」大賞受賞。

2020年「第32回アートビリティ大賞」大賞受賞。

当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<https://www.soken-ce.co.jp>